

ユネスコクラブってどんなところ？

～奈良教育大学ユネスコクラブ代表として、ESDや子どもに関わる活動～

自己紹介

名前 苗代 昇受 (なわしろ しょうた)

2002年7月7日生まれ 20歳

大阪府東大阪市出身

趣味

野球観戦とサッカー観戦 (阪神タイガースとガンバ大阪推し)

現在、奈良教育大学 英語教育専修 3回生

奈良教育大学ユネスコクラブ 代表



ユネスコクラブに入るきっかけ

- 大阪の私立高校に通っていた高校生
- 高校の英語の先生に憧れ、教師を目指す。
- 2021年春 奈良教育大学 入学



ユネスコクラブに入るきっかけ

先生の一言

「どこに行ったかではなく、何をしたか。

お前はもっと勉強しなあかんなあ」

ユネスコクラブの活動って?????

みなさんの思っていることを

言い当てていいですか？

とんな団体？

目的

- ESDを**実践**できる**教員**になること
- ESDを**楽しく****追究**すること

顧問：中澤 静男先生

代表：苗代 昇妥

誕生日：2011年7月29日

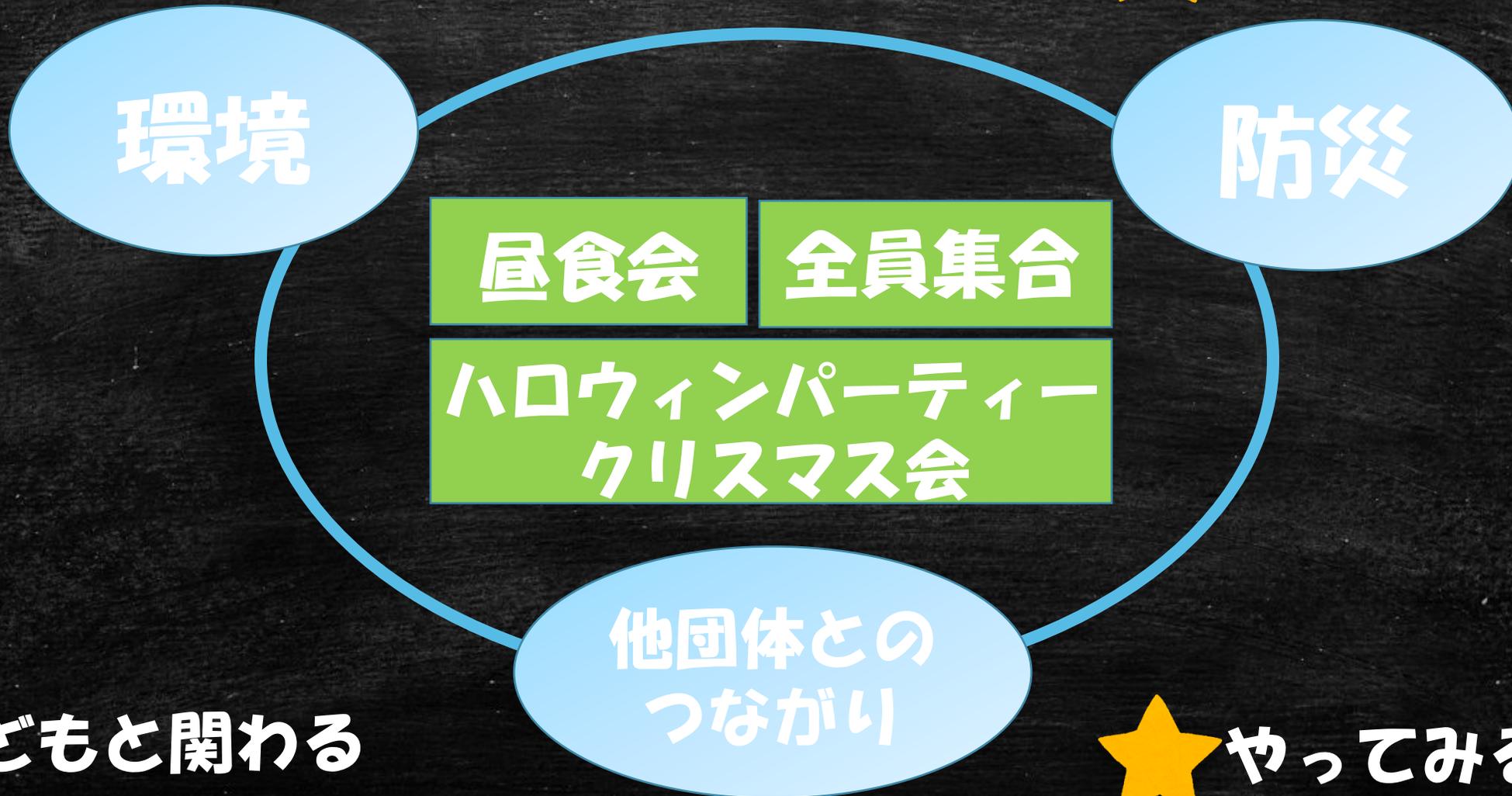
部員数：105人



ユネスコクラブの活動

★ 楽しく活動する

★ 主体的に活動する



★ 子どもと関わる

★ やってみる！！

環境

☆アースデイ奈良でのボランティア活動

地球環境を守る意思
を示すイベントで
ボランティア！



持続可能な社会に向けて
何ができるのかを考える
きっかけに。

イオンでのワークショップ

イオン学研奈良登美ヶ丘で、小学生を対象に、
自然環境を取り上げたワークショップを開催

☆あつまれECOキッズ！

附属中学校のユネスコクラブと協
力し、子どもたちとボードコール
作成！



防災

☆防災企画

全部で4回開催！

部員が学んだことや調べたことをもとに考えたり、
校長先生を招いて講話を聞いたり、他ではできない経験！



防災企画 第二弾

ならまちで災害発生！
**あなたは
どこへ逃げる！？**
2022年 9/26 (月)
20:00～(約90分)
オンライン開催(zoom)

木造建築物が建ち並ぶ「ならまち」。
ならまちを地理的・歴史的に深く学び、もし自分がならまちの中で災害に
遭った時、どこに避難すればよいか参加者全員で考えていきます。

内容
ならまちの地理的・歴史的紹介
避難シミュレーション

申し込み方法は、このチラシにいいね！！で反応

第3回 ユネスコ防災企画

避難所運営計画に関する講話

講師：川原耕一先生（神戸市立井吹西小学校校長）

2022年
12月18日 10:00-12:00

場所：ESDセンター多目的ホール

南海トラフ地震が迫る中、もし自分が教員になっ
た時に何が出来るのかということについて考えま
しょう！

質問等なにかあればユイティーまで
お待ちしております！

あなたなら
どうする？

第4回ユネスコ防災企画

災害時シミュレーション

日時 2月27日(月) 19:00～
場所 オンライン開催！
内容 ①東日本大震災に関するクイズ
②防災シミュレーション

旅行に行ったとき、遊びに行ったとき、教師になったとき…
もし南海トラフが起きたらどんな行動を取るべきか考えて
みませんか？
クイズやディスカッションを通して災害時の行動について
楽しく考えていきましょう！



他団体との つながり

☆野外活動支援

奈良市内小学校の野外活動を補助
野外炊飯やキャンプファイヤー
の補助を行う。



☆第9回ユネスコクラブ全国サミット

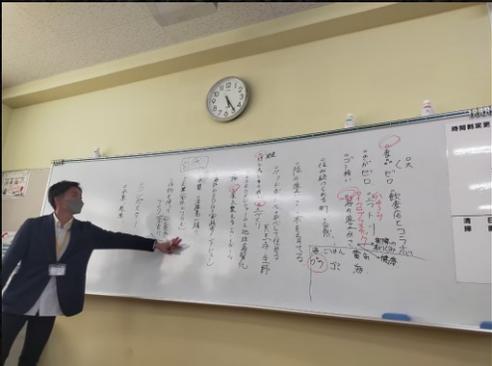
開催日時：令和4年8月25, 26日
開催方法：奈良での対面開催
参加大学：奈良教育大学、玉川大学

実施内容

- アイスブレイク
- 奈良公園FW
- ワークショップ

☆興国高校との連携企画

大阪の興国高校SDGs探求部との
合同ワークショップ



ユネスコクラブでの活動から学んだこと

- 子どもたちと関わる楽しさ・難しさ
- 初めてのことに挑戦する力
- ESDの大切さ

ユネスコクラブでの活動から学んだこと

・子どもたちと関わる楽しさ・難しさ

目の前の子どもたちと関わり合える。

学校にいる子ども、学校外で見せる姿

怪我をさせてはならない

子どもたちに分かりやすく伝え・ともに考えるか

ユネスコクラブでの活動から学んだこと

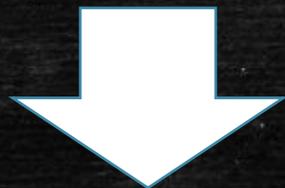
・初めてのことに挑戦する力

実は、、、

ユネスコクラブの活動の大半は、初めて行うこと。



今までの経験を生かしながらも、過去にとらわれすぎない柔軟性と
発想力

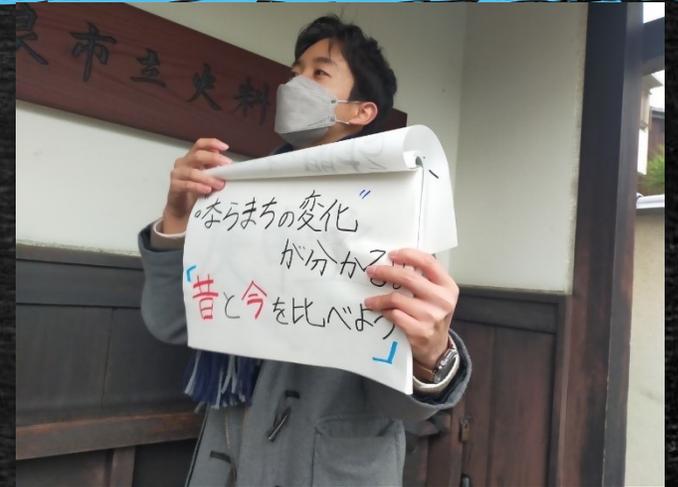


学校の先生が行っていること。行わなくてはならないこと

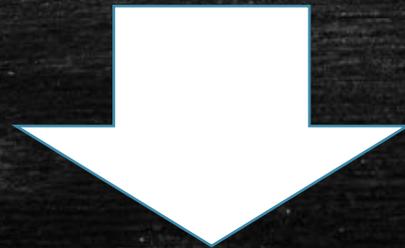
ユネスコクラブでの活動から学んだこと

・ESDの大切さ

附属中学校の方々と協働した企画



・さまざまな知識や角度から協力して考え、学び合う姿を見させていただいた。



答えのない課題に積極的に取り組む姿勢

ユネスコクラブ代表として

- ・組織を動かしていく難しさ

全員が活動しやすく、居心地の良い場所に
部員が、挑戦し失敗し成功できる場所に

- ・どう考えていることを伝えていくか

大所帯のユネスコクラブが目的を忘れないために

ユネスコクラブ代表として

- 子どもたち、支えてくださっている人たちの「ありがとう」・笑顔
- 企画の達成感
- ESDを広めたいという思い

ご清聴
ありがとうございました



ご清聴ありがとうございました。
